

事業所名 グループホームやまぶき

作成日 : 平成 22年 11月 22日

評価結果

市町村提出日 : 平成 22年 11月 24日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |  |  |            |
|----------|------|--|--|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 3    | 運営推進会議は2ヶ月に1回とクリアされているものの、単に報告や情報交換に留まっている   | 話し合いを通じて会議メンバーから率直な意見をもらい、それをサービスの向上に具体的に活かす | <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の人々の目を通して、事業所の取り組み内容や具体的な改善課題を話し合う</li> <li>・地域との関わりが弱いので、自治会長様に運営推進会議の意義や目的をしっかりと説明し、再度参加していただけるよう協力を得たい</li> <li>・参加メンバーも内容に応じて臨機応変に参加してもらえるよう、警察署、消防署、他事業所の管理者、地域にいらっしゃる市議会委員様に声をかける</li> </ul> | 23年末       |
| 2        | 5    | 入浴時の数時間は、生活の場の出口を施錠している<br>入浴介護は3名いるが、1人は風呂の中、1人は脱衣所、1人はホールで水分補給・ドライヤー・誘導係をしている<br>そんな中3名の徘徊する人がいる | 入浴時間帯も施錠を行わない                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の入浴順番を工夫し、徘徊する利用者は介護者の目の届く場所にいてもらい仕事を行う</li> <li>・利用者様もその日によってまちまちだが、落ち着きのない時は1Fの職員に入浴時間の応援をお願いする<br/>又は1Fの利用者様と一緒に交流してもらう</li> </ul>   | 22年12月まで   |
| 3        | 10   | 介護計画や見直しについては、家族の参加はなく定期的家族連絡時に本人のエピソード、身体的、精神的状況等報告し、事後報告となっている                                   | 介護計画前に、家族の参加及び意向を聞く事に努力する                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場に家族の面会があれば、必ず担当者に連絡をしてもらい、家族からプランの評価をお伺いし要望・意見をお聞きしながらアセスメントの充実に努力する</li> <li>・施設には全く顔をみせない家族もいらっしゃるが、今までどおり定期的家族連絡し上記のことからもお聞きできるよう工夫したい</li> </ul>   | 23年末       |
| 4        |      |  |  |  | か月         |

